No.7

JForest 滋賀中央

森林組合だより

森林の恵み

森林面積	42,224 ha
出 資 金	137,582 千円
組合員数	6,273 人

新年あけましておめでとうございます。
組合員の皆様にはご壮健で新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年は、コロナで始まりコロナで終えた一年で、一刻も早くコロナ感染症が収束しますよう願うばかりです。
今年も、役職員一同、林業振興のため尽力いたしますので、昨年同様によろしくお願いいたします。

ドローンによる空撮（多羅尾県営林　搬出間伐・森林作業道施工後）

組合長あいさつ

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申しあげます。

昨年８月22日の第７回通常総代会において新役員が選任され、その後の理事会において私が新たに代表理事組合長を務めさせていただくこととなりました。

令和という新たな時代は、森林・林業界にとりましても、永年の悲願でありました森林環境税が創設されて、森林環境譲与税が各自治体に配分となり、森林経営管理制度の運用がスタートするなど､まさに新時代といえる大きな節目でありました。

当組合も発足してから８年目を迎えることができました。森林所有者の山離れが進み荒廃する森林が増加するとともに木材需要も低迷する中にあって、健全な経営が続けてこられましたのは、一重に組合員皆様のご協力のおかげであり、心から感謝申し上げる次第であります。

しかしながら、その間には重大な不祥事を起こすなど内部管理体制の脆弱さが浮き彫りとなり、待った無しの組合改革が求められているところであります。森林組合は組合員のための組織であるということを強く意識したうえで、組合員が求めるサービスを効率的に実施し、組合員の経済的利益の向上を追求することを主眼に置いて事業を進めたいと考えております。また、社会に対しても、健全な森林環境の保全による地球温暖化防止への貢献にも努めてまいります。

そのために組織体制の強化を図り、経営にあたっては法令のみならず幅広く社会規範を遵守するとともに、組合員に対する透明性が確保されるように取り組んでまいります。

最後に、組合活動への引き続きのご支援、ご協力をお願い申し上げまして、ご挨拶といたします。

滋賀中央森林組合
代表理事組合長　　家　森　茂　樹

第７回通常総代会を開催しました。

昨年８月22日（土）に第７回通常総代会を甲賀市水口町の碧水ホールで開催いたしました。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、なるべく書面による出席をお願いしたこともあり、総代数200人に対し、本人出席46人、書面出席112人、合計158人（出席率79％）の出席となりました。

議長には、湖南市の服部　仁氏が就任され、不祥事による多くの質問意見があったなかスムーズな議事進行に努めていただき、提出議案全10議案と附帯決議１件を原案どおり可決承認いただきました。

令和元年度決算につきましては、事業総収益が722,223千円（対計画比101％）と税引前当期利益7,479千円（対計画比101％）を達成することができました。

このことは、組合員各位のご理解とご協力、関係先、関係行政機関のご支援の賜と深く感謝申し上げます。

後になりますが、補助造林事業に関する不祥事という組合員のみならず地域や行政機関からの信頼を大きく損ねるような問題を発覚させてしまったことを深くお詫び申し上げます。当不祥事によって、組合員をはじめとして、地域、系統、林業界全体に対する信頼など、多方面への信頼を損ねてしまいました。このことを重く受け止め、二度と不祥事が起こることの無いよう、再発防止と信頼回復に取り組み、森林組合の経営安定、組合員の福利向上の基本理念の下、万全を期していきますので変わらぬご支援の程よろしくお願いいたします。

議長　服部　仁氏

令和元年度　決 算 報 告

Ⅰ貸借対照表（令和２年５月31日現在）

（単位：千円）

科　目	内　訳	小　計	合　計
（資　産）			
流動資産			
現金・預金		449,675	
受取手形	16,580		
貸倒引当金	△ 107	16,473	
売掛金・未収金	104,298		
貸倒引当金	△ 609	103,689	
棚卸資産		27,055	
受託造林立替金等		254,799	
その他		41,291	
流動資産計			892,982
固定資産			
有形固定資産		95,062	
無形固定資産		8,568	
外部出資金		36,927	
保険積立金		41,329	
農林漁業資金貸付金			
貸倒引当金	53	53	
その他の固定資産		515	
固定資産計			182,454
資産合計			1,075,436

科　目	内　訳	小　計	合　計
（負　債）			
流動負債			
買掛金		8,731	
短期借入金		68,000	
未払金		112,852	
前受金		843	
預り金		95,285	
流動負債計			285,711
固定負債			
農林漁業資金借入金		53	
退職給付引当金		111,939	
固定負債計			111,992
負債　合計			397,703
（純資産）			
出資金		137,582	
資本準備金		910	
法定準備金		166,065	
任意積立金		341,819	
当期未処分剰余金		31,357	
純資産計			677,733
負債・純資産合計			1,075,436

注）千円未満を四捨五入しています。

提　出　議　案

第１号議案　令和元年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案並びに注記表及び附属明細書の承認について

第２号議案　令和２年度（R2.6.1～R3.5.31）事業計画書の設定について

第３号議案　令和２年度における借入金最高限度額決定について
　組合運営資金　　金　300,000千円
　特別の法律に基づく借入金
　農林漁業資金　　金　150,000千円
　農林中央金庫資金　　金　50,000千円

第４号議案　令和２年度における余裕金預け入れ先の決定について
　農林中央金庫、滋賀銀行、関西みらい銀行、ゆうちょ銀行、甲賀農業協同組合、グリーン近江農業協同組合、滋賀県信用組合、湖東信用金庫

第５号議案　令和２年度事務取扱手数料の決定について
　⑴ 造林補助金事務取扱手数料
　　…交付補助金額の10%以内
　⑵ 受託造林事業手数料
　　…労務費の３%以内
　⑶ 受託林産事業手数料
　　…売上金額の３%以内

第６号議案　林道事業に係る賦課金徴収方法並びに徴収時期の決定について
　森林組合が施行する林道事業賦課金徴収時期は着工より工事完了時までとし、受益者総会において決定された賦課率により徴収し、方法は理事会に一任する。

第７号議案　林道事業による分担金の徴収承認について
　森林組合が施行する林道事業に伴う受益者のうち組合員外（県営林､造林公社等）には分担金を徴収する。その時期、方法については着工より工事完了時迄として、当該規定による分担率とし、方法は理事会に一任する。

第８号議案　令和２年度中における役員報酬の限度額の決定について
　理事報酬は金14,000千円以内とし、各理事ごとの額は理事会に一任する。
　監事報酬は金　500千円以内とし、各監事ごとの額は監事の協議とする。

第９号議案　役員任期満了による役員選任について
　理事22名　監事３名

第10号議案　退任役員に対する退任慰労金の支出について
　役員退任給与規程に基づき支給する。

附帯決議　本総代会の決議に反せざる限り、軽微な事項の修正並びに誤字の訂正及び行政庁の指示による字句の修正については理事会に一任する。

Ⅱ損益計算書（令和元年6月1日～令和2年5月31日）(単位：千円)

科　目	小　計	合　計
Ⅰ　事業総損益		
1．収　益	722,223	
2．費　用	547,208	
事業総利益		175,015
Ⅱ　事業管理費		
1．人件費	139,188	
2．旅費交通費	1,319	
3．事務費	7,306	
4．業務費	1,955	
5．諸税負担金	4,838	
6．施設費	16,867	
7．雑　費	146	
事業管理費計		171,619
事業利益		3,396
Ⅲ　経常損益		
1．事業外収益	11,804	
2．事業外費用	7,711	
事業外損益		4,093
経常利益		7,489
Ⅳ　特別損益		
1．特別利益	44,196	
2．特別損失	44,206	
特別損失		△ 10
Ⅴ　利益剰余金		
税引前当期剰余金		7,479
法人税、住民税、事業税		496
当期剰余金		6,983
前期繰越剰余金		24,374
目的積立金取崩額		0
当期未処分剰余金		31,357

Ⅲ部門別損益計算書　(単位：千円)

部　門		費　用	収　益	利　益
指導部門		2,519	3,435	916
販売	販　売	82,923	107,816	24,893
販売	建設等	18,172	34,966	16,794
販売	林　産	106,164	140,865	34,701
加工部門		57,749	62,158	4,409
森林整備	森林整備	129,097	168,587	39,490
森林整備	利　用	126,905	176,403	49,498
森林整備	福利厚生	0	0	0
森林整備	購　買	23,675	27,988	4,313
森林整備	金　融	3	4	1
合　計		547,207	722,222	175,015

Ⅳ剰余金処分案　(単位：千円)

区　分	積算内訳	処分額	合計
Ⅰ　当期未処分剰余金			31,357
Ⅱ　剰余金処分額			
1．法定準備金	剰余金の1／5以上	2,000	
2．任意積立金			
損失補填積立金		5,000	
役員退職積立金		1,000	
組合施設等修繕積立金		5,000	
Ⅲ　次期繰越剰余金			18,357

注）千円未満を四捨五入しています。

令和２年度　事業計画書

運営の基本方針

区分	説　　明
総括	⑴　不祥事再発防止計画を着実に実行し信頼回復に取り組みます。 ⑵　組合の力で安心で活力ある健全な森林づくりをすすめます。 ⑶　施業の集約化、機械化により生産コストを低減し、搬出間伐材の売上利益を還元します。このことにより、森林所有者の山林経営意識の向上が図られるよう努力します。 ⑷　流通体制の効率化により、地域材の需要拡大を図ります。 ⑸　「安全は全てに優先する。」を基本に安全作業を実施、安全意識の向上に努めていきます。
指導部門	林業推進員さんの協力と県・市・町との連携の中で、森林整備や提案型集約化事業の推進を図り、木材売上代金の山主還元に努めていきます。 このために、「認定施業プランナー」からの森林所有者への提案や個別指導に努めていきます。 また、広報紙やホームページ等により、幅広く情報提供を図ります。
販売部門	（販売事業） 国産材製品を中心とした製品販売の積極的拡販に努めていきます。 （工作物事業） 製品開発と施工技術の研鑽に努め、営業活動により、びわ湖材利用製品の建築及び拡販を図っていきます。 （林産事業） 木材生産の生産性の向上を図り、綿密な「木材仕分け」による木材流通センターの集約販売を中心に間伐搬出材の有利販売に努めていきます。
加工部門	住宅構造材、下地材、内装材及び工作物材料等の安定販売に努めていきます。また、製材施設、木材乾燥施設、四面カンナ加工施設、丸棒加工施設及び防虫防蟻施設のフル活用による木材加工と品質向上を強化していきます。
森林整備部門	（森林整備事業・利用事業） 施業集約化のための境界明確化事業や森林調査を進め、搬出間伐面積214ha以上、木材搬出材積11,431㎥を目標とし、山主への利益還元に努めていきます。各種請負事業の積極的な受注を図り、利益確保に努めていきます。また、木材生産における生産性の向上と安全性を確保するための研修会を随時開催し、技術作業班の技能向上を図ります。 （購買事業） 森林組合の利用客の減少のなかで、獣害対策資材等組合員要望に応じた資材提供や管内各地での「無料整備点検会」を開催し、拡販に取り組むとともに、利用客に満足していただけるアフターサービスに努めていきます。

令和２年度　損益計画書

Ⅰ．部門別損益計算

（単位：千円）

部門		費用	収益	利益
指導部門		4,527	3,435	△ 1,092
販売	販売	82,770	102,300	19,530
	建設等	26,100	44,000	17,900
	林産	102,050	135,180	33,130
加工部門		43,380	66,700	23,320
森林整備	森林整備	113,000	143,780	30,780
	利用	115,808	154,008	38,200
	福利厚生	0	0	0
	購買	20,960	26,500	5,540
	金融	4	5	1
合計		508,599	675,908	167,309

Ⅱ．損益計算書(R2.6.1～R3.5.31)

事業総利益	167,309千円
事業管理費	160,056千円
事業利益	7,253千円
特別損益	0千円
税引前当期利益	12,295千円

（注）LLPの配分収入を含んでいます。

新総代が、決まりました。

令和２年５月31日を以って前総代さんの任期が満了しました。
このことにより、総代選挙が各地区で執行され、新たに200名の新総代さんが選任されました。
選任された総代の方々は、次のとおりです。
なお任期は、令和２年６月１日から令和５年５月31日までとなります。

湖南市	石部西	山本　正隆
〃	石部中央	服部　仁
〃	石部東	青木儀一郎
〃	西寺	山本　康一
〃	西寺	山川　修
〃	東寺	北村　宏一
〃	三雲	奥村　和彦
〃	三雲	井上弥寿雄
〃	柑子袋	立入　勘一
〃	針	熊谷　敏雄
〃	正福寺	加藤弥寿夫
〃	菩提寺	白井　和雄
水口町	虫生野	奥村　鉄也
〃	宇川	岡村萬一郎
〃	高山	福澤　公男
〃	三大寺	谷村　和雄
〃	牛飼	池村　満
〃	杣中	木村　幸弘
〃	山上	北村　勝美
〃	八田	山中　秋男
〃	春日	岨中　敏
〃	下山	伴　重資
〃	伴中山	中森　亨
〃	山	門坂　肇
〃	山	中尾　哲
〃	宇田	山田喜一朗
〃	名坂	池本　仁孝
〃	松尾	西村太家則
〃	今郷	山田　和男
〃	嶬峨	中嶋　安雄
〃	和野	藤井　清司
土山町	大河原	越山　末男
〃	大河原	村上　元庸
〃	鮎河	水上　岩雄
〃	鮎河	久保　重衛
〃	鮎河	福嶌　孝基
〃	鮎河	大西　隆
〃	鮎河	曽我三四次
〃	鮎河	大家　清隆
〃	黒滝	北岡　規
〃	黒川	岡田　治美
〃	黒川	馬場　満
〃	黒川	村木　和好
〃	黒川	馬場吉太郎
〃	猪鼻	中森　豊和
〃	山中	西村　忠三
〃	山中	林口　富雄
〃	笹路	澤田　武文
〃	山女原	丸田　順登
〃	南土山乙	田島　和男
土山町	南土山甲	黒川　靖
〃	北土山	立岡　俊郎
〃	南土山甲	高岡　孝
〃	北土山	立岡　英彦
〃	北土山	松山　嘉雄
〃	南土山甲	向井　隆
〃	平子	玉井　悦治
〃	瀬/音	富田　吉広
〃	瀬/音	堀　保藏
〃	青土	加藤　弘明
〃	野上野	土山　保夫
〃	大沢	藤本　弘幸
〃	頓宮	東　達也
〃	前野	安井　健人
〃	市場	吉田新太郎
〃	徳原	中村　正和
〃	大野	中村　正昭
〃	大野	市井　広樹
甲賀町	櫟野	嶋岡　市雄
〃	神	井原　実
〃	神	竹中島眞博
〃	神	野口喜久雄
〃	大原上田	林口　義久
〃	大久保	中島　芳幸
〃	大原中	井村　正継
〃	鳥居野	中村　典也
〃	相模	村木　竹良
〃	大原市場	玉木　勝司
〃	高野	高田　栄一
〃	油日	辻　清
〃	油日	山下　春美
〃	上野	山下　憲治
〃	田堵野	増井　長司
〃	滝	片矢　登
〃	滝	増田　信治
〃	毛枚	柚木　秀夫
〃	和田	本夛　徳之
〃	高嶺	清水　勉
〃	五反田	豊田　康盛
〃	小佐治	河合　春信
〃	小佐治	河合　仁司
〃	神保	厩本　清
〃	神保	藤橋　久夫
〃	隠岐	大谷　長一
〃	隠岐	隠岐　定信
〃	岩室	西出　清治
〃	岩室	田村　正弘
〃	岩室	田村　宗一
甲南町	葛木	杉本　正信
〃	森尻	八里　勲
甲南町	深川	山本　哲雄
〃	池田	山﨑　定光
〃	磯尾	木村　宗雄
〃	竜法師	森川　憲一
〃	野尻	松井　義昌
〃	杉谷	神山　友嗣
〃	杉谷	木村　昭一
〃	杉谷	望月　善博
〃	塩野	神山　正行
〃	柑子	岡﨑　治雄
〃	野川	増田　則治
〃	上馬杉	杉田　利正
〃	下馬杉	石橋　義朗
信楽町	宮町	黄瀬　憲一
〃	宮町	黄瀬　正博
〃	宮町	黄瀬　武彦
〃	宮町	鵜飼清代一
〃	宮町	田村　茂治
〃	宮町	井上　孝之
〃	黄瀬	田井中　勲
〃	黄瀬	葛江　英二
〃	黄瀬	中島　茂之
〃	黄瀬	水野藤志夫
〃	黄瀬	中島与司男
〃	牧	竹永　豊
〃	牧	横山　正人
〃	牧	岸上　幸平
〃	牧	田村　幸治
〃	勅旨	宇田　雅典
〃	勅旨	望月　甚一
〃	勅旨	大西　進
〃	勅旨	近藤　智隆
〃	長野	辻　昭司
〃	長野	今井　茂雄
〃	畑	服部　善造
〃	田代	大平　啓治
〃	神山	髙橋　一幸
〃	神山	高橋　恒夫
〃	神山	服部　良平
〃	江田	松本　公一
〃	西	奥田　清美
〃	柞原	杉田　淳
〃	柞原	中島　英次
〃	柞原	上田　金幸
〃	中野	寺田　健児
〃	中野	中森　敏樹
〃	杉山	大谷　善一
〃	小川	杉本　正典
〃	小川	杉本　隆
〃	小川	松岡　徳治
信楽町	小川	大西　啓友
〃	小川出	山本　泰彦
〃	上朝宮	山本　重和
〃	上朝宮	洞　章
〃	上朝宮	辻本　公一
〃	上朝宮	上田　勇
〃	下朝宮	小倉　繁昌
〃	下朝宮	村井　克年
〃	宮尻	和田　龍夫
〃	宮尻	片木　昭彦
〃	宮尻	片木　明
〃	多羅尾	髙崎　照夫
〃	多羅尾	勝矢　忠好
〃	多羅尾	岩永　將
〃	多羅尾	西浦　富一
〃	多羅尾	大塚　文博
〃	多羅尾	山岡　稔久
〃	多羅尾	市村　輝久
〃	多羅尾	北尾　憲一
〃	多羅尾	鈴木　義雄
〃	多羅尾	柿本　徳彦
日野町	小井口	赤澤　孝雄
〃	村井	山本　壮次
〃	松尾	清水　昇二
〃	原	中西　浩司
〃	川原	厳島彦五郎
〃	杉	本道　威
〃	杣	堀江　常雄
〃	小野	植田　慶一
〃	鳥居平	奥村　俊治
〃	中之郷	北尾　吉孝
〃	奥之池	鈴木　孝雄
〃	蓮華寺	西村與一郎
〃	西大路	木田　一夫
〃	音羽	森口　訓男
〃	西明寺	吉澤　禎之
〃	蔵王	山本　博司
〃	北畑	田代　悟
〃	平子	太田　正男
〃	村井	新谷　信夫
〃	鎌掛1区	岡　幹雄
〃	鎌掛3区	竹村　和司
〃	鎌掛5区	篠村　忠司
〃	下駒月	秋道　甚司
〃	迫	村嶌　弘治
〃	迫	髙木　久次
〃	三十坪	東　茂年
〃	猫田	北西孝次郎
〃	山本	岩﨑　喜平
〃	中山	岡本　勇男

注釈…総代当選後、8月の役員改選において信楽町黄瀬　水野藤志夫氏は監事に信楽町牧　竹永　豊氏は理事に就任されたため総代は辞任されました。

新たに186名の林業推進員さんが決まりました。

組合員皆さまの要望の取りまとめや組合員皆さまへの情報提供など森林組合のお手伝いをしていただいているのが林業推進員さんです。
委嘱期間は、令和５年４月30日までとなります。林業推進員さんよろしくお願いいたします。

石部町石部１	青木儀一郎
石部町石部２	服部　泰三
石部町石部３	奥野　　淳
石部町東寺	黄之瀬　豊
石部町西寺	山本　弘一
甲西三雲	矢野　進次
甲西三雲	奥村　　明
甲西針	西岡　善造
甲西平松	千代　治亨
甲西柑子袋	立入　新一
甲西菩提寺	鵜飼　　孝
甲西正福寺	園　　喜一
甲西岩根	林　　茂夫
水口虫生野	奥村　鉄也
水口貴生川	神山伊智郎
水口北内貴	倉田　　昇
水口宇川	清水　昭平
水口岩坂	西川　勝彦
水口高山	東井　政治
水口三大寺	薮下　義弘
水口三大寺	谷村　和雄
水口三大寺	岡崎　　晃
水口三本柳	中西　一吉
水口牛飼	山田　弘志
水口牛飼	樋口　啓一
水口杣中	芥川　浩司
水口山上	神田　政明
水口八田	山中　恒久
水口春日	岨中　　敏
水口下山	伊藤　修実
水口伴中山	中森　　亨
水口山	中尾　　哲
水口泉	田代　　勉
水口植	上村　　隆
水口宇田	山田喜一朗
水口北脇	川島　正行
水口名坂	梶田　淳平
水口松尾	西村太家則
水口中畑	小﨑　　優
水口新城	秦　　俊夫
水口今郷２	長　　正
水口今郷	山田　和男
水口嶬峨	嶋田　豊実
水口嶬峨	柳本　隆一
水口和野	藤井　孝雄
土山大河原	山下　康秀
土山鮎河１	水上　重彦
土山鮎河２	三上　豊貴
土山鮎河３	小倉　玉城
土山鮎河４	上野喜久治
土山鮎河５	水落　浩和
土山鮎河６	笹尾　宇平
土山黒滝	北岡　　規
土山上の平	藤岡　隆明
土山黒川市場	馬場吉太郎
土山黒川	中江　信幸
土山中の組	松岡　　進
土山猪鼻	馬場　秀樹
土山山中	林口　富雄
土山笹路	土山　春男
土山山女原	北林　俊也
土山蟹坂	田島　敏治
土山土山１	高岡　　孝
土山土山２	黒川　　靖
土山土山３	立岡　俊郎
土山畑	中岡　　昇
土山土山５	松山　嘉雄
土山土山６	山際　忠男
土山平子	前田　良人
土山東瀬音	福井　厚司
土山西瀬音	福井　治男
土山青土	田畑　喜則
土山野上野	吉倉　康規
土山大沢	藤本　耕三
土山頓宮	廣沢　由友
土山前野	前野　幸雄
土山市場	松下　良正
土山徳原	安井　利晴
土山大野	市井　広樹
土山大野３	中邨　達弘
土山大野４	徳田　篤史
甲賀櫟野	大原　久和
甲賀神１	粂田　　誠
甲賀神２	広岡　　晃
甲賀神３	中島　　務
甲賀大原上田	家森　康和
甲賀大原上田	林口　義久
甲賀大久保	西田　　学
甲賀大原中	安田　　肇
甲賀鳥居野	中村　政一
甲賀相模	村木　竹良
甲賀大原市場	辻　　康生
甲賀高野	高田　栄一
甲賀油日	山下　春美
甲賀上野	山下　英豊
甲賀田堵野	増井　長司
甲賀滝	片矢　　登
甲賀滝２	増田　信治
甲賀毛牧	辻　　重治
甲賀和田	本夛　徳之
甲賀高嶺	清水　　勉
甲賀五反田	阪口　富男
甲賀小佐治	河合　仁司
甲賀神保	福井　利彦
甲賀隠岐	小川　剛史
甲賀岩室	杉本　芳久
甲南寺庄	森田　恒男
甲南葛木	杉本　正信
甲南深川	山本　三郎
甲南稗谷	山出　　清
甲南森尻	今村　泰浩
甲南池田	田中　秀樹
甲南上磯尾	林　　晶義
甲南下磯尾	小野　幸雄
甲南竜法師	望月　孝博
甲南野尻	藤川　清文
甲南野田	森田　信夫
甲南杉谷里出	神山　友嗣
甲南杉谷川北	木村　昭一
甲南杉谷南出	望月　善博
甲南杉谷市瀬	神山　金司
甲南杉谷新田	木村三千雄
甲南新治	福永　克哉
甲南塩野	山中　靖士
甲南市原	植村　浩明
甲南柑子	中川　講一
甲南上野川	増田　則治
甲南下野川	北田　政博
甲南上馬杉	杉田　利正
甲南下馬杉	西本　恵一
信楽宮町	中川　秀志
信楽宮町	黄瀬　正博
信楽黄瀬	福山　治八
信楽黄瀬	中島　謙三
信楽牧	田村　幸治
信楽牧	横山　正人
信楽勅旨	大西　　進
信楽勅旨	宇田　雅典
信楽長野	今井　茂雄
信楽江田	松本　真一
信楽神山	稲森　廣文
信楽神山	服部　忠弘
信楽畑	服部　善造
信楽田代	大平　幸彦
信楽柞原	植西礼之輔
信楽中野	青木　孝徳
信楽杉山	植西　一彦
信楽小川	杉本　具央
信楽小川	村木　幹也
信楽小川出	田中　時夫
信楽西	奥田　清美
信楽上朝宮	洞　　重則
信楽上朝宮	曽和　治彦
信楽下朝宮	大西　辰雄
信楽宮尻	片木　善貴
信楽多羅尾１	松倉　以吉
信楽多羅尾２	勝矢　忠好
日野地区	山本　壮次
日野地区	清水　昇二
日野地区	赤澤　孝雄
日野東桜谷	鈴木　孝雄
日野東桜谷	堀江　常雄
日野東桜谷	本道　　威
日野東桜谷	厳島彦五郎
日野東桜谷	中西　浩司
日野東桜谷	植田　慶一
日野東桜谷	北尾　吉孝
日野東桜谷	奥村　俊治
日野西大路	吉澤　禎之
日野西大路	田代　　悟
日野西大路	太田　正男
日野西大路	角　　禎之
日野西大路	森口　訓男
日野西大路	木田　一夫
日野地区	新谷　信夫
日野鎌掛	岡　　幹雄
日野鎌掛	竹村　和司
日野鎌掛	篠村　忠司
日野南比都佐	秋道　甚司
日野南比都佐	村嶌　弘治
日野南比都佐	堀　　一郎
日野必佐	東　　茂年
日野必佐	北西孝次郎
日野必佐	岩﨑　喜平
日野必佐	岡本　勇男
日野西桜谷	西村與一郎

新執行体制

第７回通常総代会において新役員が選任され、総代会終了後の第２回理事会において新執行役員が決まりました。なお、任期は令和５年の通常総代会終了時までとなります。

【新執行役員】

代表理事組合長　**家森　茂樹**（甲賀町）

代表理事専務　**鈴木　和之**（信楽町）

代表理事専務
鈴　木　和　之

【新役員】

筆頭理事（事業委員長）**堂城川石一**（水口町）
理　事（総務委員）**平井　壽一**（土山町）
理　事（総務委員）**中嶋　武嗣**（水口町）
理　事（加工販売委員長）**平田　英尋**（信楽町）
理　事（総務委員長）**安田佐登志**（信楽町）
理　事（総務副委員長）**村井　榮一**（甲南町）
理　事（総務委員）**松原　栄樹**（湖南市）
理　事（事業委員）**吉川　哲**（湖南市）
理　事（加工販売副委員長）**松本　勝**（甲南町）
理　事（総務委員）**横山　増雄**（日野町）
理　事（事業副委員長）**関谷　武治**（信楽町）
理　事（総務委員）**奥島　治夫**（甲賀町）
理　事（事業委員）**竹永　豊**（信楽町）
理　事（加工販売委員）**服部　金次**（土山町）
理　事（事業委員）**伊東栄一郎**（甲賀町）
理　事（事業委員）**黒河　盛昭**（土山町）
理　事（事業委員）**塚本　信雄**（日野町）
理　事（加工販売委員）**松岡　寅雄**（土山町）
理　事（加工販売委員）**増田　直彦**（信楽町）
理　事（加工販売委員）**柚木記久雄**（日野町）
代表監事　**吉村　忠博**（土山町）
監　事　**水野藤志夫**（信楽町）
監　事　**岡　正基**（日野町）

退任役員　組合運営にご尽力いただきありがとうございました。

前代表理事組合長	篠村　久嗣	前　理　事	嶋岡　實
前代表理事専務	南　清	前　理　事	嶋田　恒夫
前代表理事常務	奥嶋　健次	前　理　事	杉本勇喜一
前筆頭理事	松井　正	前　理　事	堀　学巳
前　理　事	杉村　克一	前　監　事	辻　正豊
前　理　事	筒井　和夫	前　監　事	木瀬　正

左から奥嶋前常務・南前専務・篠村前組合長

令和元年度　理事会だより

第１回 理事会　令和元年８月２日（金）

議事　議第１号　平成30年度下期における理事との自己契約及び令和元年度上期における自己契約について
　　議第２号　前回監査結果に伴う改善事項（案）ついて
　　議第３号　平成30年度　事業報告書、貸借対照表、損益計算書　剰余金処分案並びに注記表及び附属明細書の承認について
　　議第４号　令和元年度　事業計画書の設定について
　　議第５号　第６回通常総代会の開催日程について
　　議第６号　第６回通常総代会提出議案について

報告事項　１．土山工場の製材機検討経過について
　　２．森林組合経営改善会議における経営改善取組について
　　３．平成30年度組合員の加入脱退について
　　４．（仮称）県内森林組合広域合併検討会の発足について

第２回 理事会　令和元年９月18日（水）

承認事項　１．県内森林組合広域合併検討会規約及び県内森林組合広域合併検討会幹事会設置要領について

議事　議第１号　県内森林組合広域合併検討会規約に伴う委員及び幹事会設置要領に伴う幹事の選出について
　　議第２号　土山工場製材機の改修について
　　議第３号　理事報酬の決定について

第３回 理事会　令和元年11月27日（水）

専決事項⑴　バックホウ装着木材用グラップルの購入について

議事　議第１号　長期固定未収金の処理について
　　議第２号　内部監査結果に対する改善事項（案）について
　　議第３号　職員年末賞与の支給について

報告事項　１．10月末現在事業進捗状況について
　　２．県内森林組合広域合併検討会の結果について

第４回 理事会　令和２年１月16日（木）

報告事項　１．造林補助金の不適正申請事案について

議事　議第１号　造林補助金の不適正事案による今後の対応について

第５回 理事会　令和２年２月６日（木）

専決報告⑴　本所門扉の処分について

議事　議第１号　令和元年度上半期における理事との自己契約及び令和元年度下半期における理事との自己契約について
　　議第２号　固定未収金処理に係る懲戒処分(案)について

報告事項　１．不適正申請事案について
　　２．令和元年度上半期　組合員の加入脱退について
　　３．令和元年度森林組合中間決算について
　　４．令和元年度中間棚卸監査及び中間監査結果について
　　５．令和元年度木材流通センター有限責任事業組合中間決算について

連絡事項　１．役員、総代、林業推進員の改選について

第６回 理事会　令和２年３月19日（木）

報告事項　１．不適正申請事案及び経過について
　　２．造林補助金過去５ヶ年調査結果について
　　３．不適正申請事案に関する損害金について
　　４．弁護士の意見について

議事　議第１号　不適正申請事案再発防止計画（案）について

第７回 理事会　令和２年３月31日（火）

報告事項　１．認定検査結果に伴う検査指示書について
　　２．常例検査結果に伴う検査指示書について

議事　議第１号　不適正事案に係る損害金処理（案）について
　　議第２号　不適正事案に係る職員懲戒処分（案）について

第８回 理事会　令和２年５月８日（金）

報告事項　１．民事調停の申立について

議事　議第１号　認定検査指示書による理事の意見(案)について
　　議第２号　常例検査指示書による理事の意見(案)について
　　議第３号　役員改選に伴う役員定数割（案）について

第９回 理事会　令和２年５月26日（火）

報告事項　１．不適正事案に関する役員引責について

議事　議第１号　公印管理規程の一部改正について
　　議第２号　令和元年度決算見込について
　　議第３号　令和２年度、令和３年度工事等指名業者の選定について
　　議第４号　職員夏期賞与の支給について
　　その他１．総代選挙の結果について
　　２．木材流通センター（LLP）の決算見込について

連絡事項　１．役員改選地区別会議について
　　２．総代会までの日程について

補助造林事業について

計画的でまとまった施業（集約化された区域）で行う間伐に対しての補助事業

①森林経営計画の区域であり、②間伐面積が5ha以上で、③間伐材を10㎥/ha以上搬出する施業に対しての補助事業です。

★新植・下刈・除伐（保育間伐）・枝打は、従来とおり０．１haから補助対象です。
　ただし、個人施業をされる場合は、作業前、作業中の写真が必要となります。

間伐材を搬出して間伐施業負担金ゼロに、山によっては還元できます！！

受託造林事業試算例　　0.1ha（１反）当たり（円）
※搬出+間伐：１ha当たり（円）

補助事業名	森林環境保全直接支援事業							
作業種	造林	下刈	枝打	保育間伐	間伐+搬出+作業道			
補助対象要件	0.1ha（１反）以上				集約面積 5.0ha以上+搬出材積 10㎥以上+間伐率30%以上+作業道（W=2.5m）			
補助対象林齢	地拵え、植栽	10年生以下	30年生以下（間伐と同時実施）	①35年生以下 ②伐採木平均径18cm以下	スギ・ヒノキ		スギ・ヒノキ	
					末口径（曲がり）φ12cm～φ16cm		末口径φ18cm～26cm	
事業費（標準）	285,000	18,000	60,000	27,000	30㎥～39㎥搬出	860,000	50㎥～59㎥搬出	1,120,000
補助金（概算）	200,000	15,000	53,000	23,000	搬出補助金	740,000	搬出補助金	890,000
					間伐材予定売上	120,000	間伐材予定売上	330,000
山主負担金	85,000	3,000	7,000	4,000	お支払額	0	お支払額	100,000
備考	森林施業プラン提案（見積書）を提示します。							

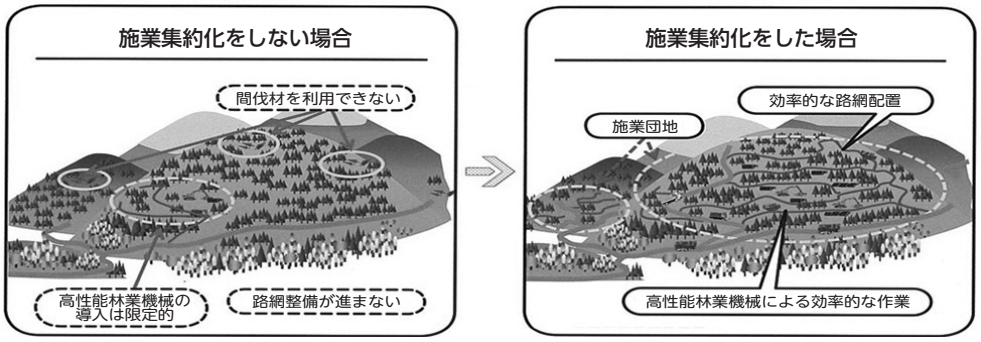
★補助事業完了翌年度から５年以内に森林以外の用途に転用する場合は補助金返還をしなければなりません。

集約化施業による搬出間伐地その後

提案型集約化施業とは

小規模に分散した複数の森林所有者の隣接する森林を取りまとめて（集約化して）、森林所有者へ施業の提案を行い、地域の森林を管理していく方法のことを「提案型集約化施業」（または「提案型施業」。）と呼びます。

また、このように複数の森林所有者の持つ森林を取りまとめて、路網（作業道）の開設から伐採までの施業を一体的に行う施業地を施業団地と呼びます。



「補助造林事業に関する不祥事」

不祥事の概要

○当初発覚した重複申請（７件）　※同じ施業地を重複して申請

平成26年から平成28年にかけて、当時、業務・森林整備課の課長補佐であった当該職員が林道補修等の業務を口頭発注し、搬出間伐・森林作業道等の提案型施業を装った不正な支払によって森林組合に多額の立替金を発生させた。この立替金の解消を図る目的で過去の施業現場を新たに実施したように装い平成30年２月及び平成31年２月不適正な申請により補助金を受けた。

○県の追加調査により発覚した過去の申請（６件）

平成28年から平成30年に申請した計６件の搬出間伐・森林作業道において、当該職員は、森林所有者に一定の間伐材収入が見込めると提案して、実施承諾を得ていたことから、搬出材積が見込みより大幅に少なく不採算となってしまったため、材積を水増しした不適正な申請により過大な補助金を受けた。

【発生した原因・問題点】

⑴　組合内管理体制上の問題

経理で支払済額（部分払）を確認できていなかった。

現場管理が担当者任せとなっていた。長期にわたり一担当者が同じ地域を担当していた。

⑵　情報共有の問題

施業団地に関する情報を一人の担当者しか知らない。課内会議や工程会議での決定事項が職員間で共有できていなかった。

⑶　実効策の継続とモニタリングが不十分

過去に作成した再発防止計画が適正に運用され、継続的に見直し・改善が図られているかを検証する仕組みがなかった。

補助金等の返還･事案の影響

【補助金等の返還経過】

⑴　造林事業補助金（国費・県費）

補助金　29,742,216円（令和２年４月10日納付済）

加算金　　6,426,330円（令和２年５月12日納付済）

⑵　森林組合受託造林事業補助金（甲賀市費）

補助金　　685,239円（令和２年４月20日納付済）

加算金　　159,650円（令和２年５月29日納付済）

【当不祥事での影響】

⑴　滋賀県、甲賀市への補助金の返還及び加算金の支払

⑵　造林補助金申請の自粛（再発防止策作成（R2.5.20）後、申請は再開済み）

⑶　合板・製材生産性強化対策事業補助金の取消（間伐材搬出▲5,324千円）

⑷　「意欲と能力のある林業経営体」登録事務の停止（継続中）

組合損害金の対応

当該者と損害金の弁済が確約されたので当該者に対し弁済請求をするため令和２年４月17日民事調停を申し立て、現在民事調停中

再発防止計画の柱

⑴　組合内管理体制の構築

1　発注書等契約締結の徹底及び会計システムの変更

2　事業台帳管理の制限及び施業団地名のルール化

3　各施業の複数担当制の実施及び文書管理の徹底

⑵　検査等

1　全現場での完了検査の徹底及び定期人事異動の実施

2　作業班に対してコンプライアンスの徹底教育の実施

⑶　情報の共有と効率化

1　業務の役割分担の適正化及び新システムにより、管理体制の刷新

2　業務・森林整備課、総務課それぞれの業務の見える化を図り、情報共有体制の構築

⑷　内部統制が機能する組織

1　自己申告制度及び内部通報制度により、不適正事案等が注進できる体制整備

⑸　再発防止計画実行のモニタリング

外部委員による「再発防止計画実行監理委員会」を立ち上げ再発防止計画策定後の取り組み状況のモニタリング

「補助造林事業に関する不祥事」に関する総代説明会の結果

【日野会場】
日　時：令和２年６月23日（火）
場　所：日野町林業センター
出席者：新旧総代　19名

【水口会場】
日　時：令和２年６月24日（水）
場　所：碧水ホール
出席者：新旧総代　52名

【信楽会場】
日　時：令和２年６月25日（木）
場　所：信楽中央公民館
出席者：新旧総代　31名

総代説明会結果

日野会場では５名、水口会場では６名、信楽会場では６名の方から、それぞれ質疑やご意見をいただきました。

事後契約や組合体質など不祥事の原因、役員の責任、弁済の見込み、再発防止策等についての質疑があったほか、不祥事を今後絶対起こすことなく信頼回復のための、森林組合設立目的の再考、今不祥事の徹底した調査、再発防止策の実効性確保などを求めるご意見をいただきました。

滋賀中央森林組合組織図

令和３年１月５日

- 総代会
  - 監事会
  - 理事会
    - 総務委員会
    - 事業委員会
    - 加工販売委員会
    - 代表理事組合長　家森茂樹
    - 代表理事専務　鈴木和之
    - 参　事　堀　学巳
      - 会計主任　鈴木和之
      - 総務課　課長　北崎　昇
        - 本所
          - （総務課）
            - 課長　北崎　昇
            - 課長補佐　外池純孝
            - 畠中友里奈 育休
            - （臨）池村幸由梨
            - LLP出向　川崎晴子
            - LLP出向　谷本大地
          - 【業務内容】
            - ・指導事業、会計、人事管理
            - ・組合員管理
            - ・森林保険
      - 木材工場　課長　前川秀典
        - 滋賀県木材流通センター有限責任事業組合（LLP）
          - （所長　奥嶋健次）
          - 川崎晴子
          - 谷本大地
          - 【業務内容】
            - ・木材集約販売
        - 土山工場
          - 工場長　長坂博史
          - 係長　小林裕治
          - 中村とも子
          - （兼務）原田康裕
          - 【業務内容】
            - ・木材加工・販売
        - 信楽工場
          - 課長（兼）工場長　前川秀典
          - 原田康裕
          - （再）杉本豊行
          - （再）里見保信
          - （再）橋本正春
          - （再）山地恵裕
          - （嘱）岩永圭三
          - 【業務内容】
            - ・木材加工・販売
            - ・木材工作物
      - 業務・森林整備課　課長　奥村政明
        - 土山事業所
          - （業務・森林整備）
            - 事業所長　太田新吾
            - 係長　倉田善行
            - （兼務）中村とも子
            - （再）谷村孝次
            - （臨）三添利夫
          - （甲賀支所）
            - （兼務）支所長　太田新吾
            - （臨）村山美里
            - 【業務内容】
              - ・請負業務、林産事業、購買
        - 信楽事業所
          - （業務・森林整備）
            - 事業所長　藤澤哲夫
            - 統括係長　松本安代
            - 浦谷友基
            - 【業務内容】
              - ・請負業務、林産事業、購買
        - 日野事業所
          - （業務・森林整備）
            - （兼務）事業所長　太田新吾
            - 尾上晴彦
            - （嘱）増田栄子
            - 【業務内容】
              - ・請負業務、購買
              - ・日野町林業センター管理
        - 林産推進グループ
          - グループリーダー　倉田善行　谷本大地　浦谷友基
          - 【業務内容　搬出間伐・仕分け】
        - 本所
          - （業務・森林整備）
            - 課長　奥村政明
            - 統括係長　矢田昌也
            - 統括係長　黄瀬知美
            - 係長　古川祐次
            - 小西健大
            - 山元洋平
            - 佐川悠希
            - 田中絢一
            - 松原　司
          - 【業務内容】
            - ・受託造林事業
            - ・放置林境界明確化事業
            - ・造林公社事業
            - ・購買

新人紹介

本所　業務・森林整備課　R2.4.採用

松原　司

４月より入組し、本所で勤務させていただいております。自然が好きだったこともあり組合の仕事を通じて多くの森林がより良くなるような山作りを目指していきたいと思います。

今はまだわからない事ばかりで先輩方のご指導の下、日々勉強させていただいています。

将来は知識を身に着けて地域や地元に貢献できるように日々の仕事を頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします。

本所　総務課　R2.9.採用

池村幸由梨

令和２年９月より、本所の総務課で勤務させていただいております。以前は接客業を中心に働いておりましたが、新しいことに挑戦したいと思い転身致しました。

事務、森林関係ともに経験がないのでわからないことばかりですが、諸先輩方のご指導をいただきながら、日々業務に励んで早く組合員の皆様のお役に立てるように努力してまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

土山事業所　業務・森林整備課　R2.10.採用

三添　利夫

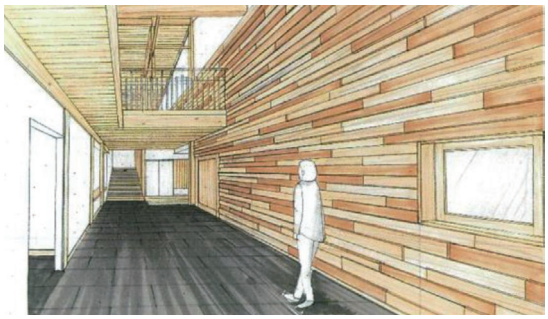
10月より土山事業所に勤務させていただいております三添利夫と申します。蒲生郡日野町出身です。仕事内容としては、間伐材の運搬・仕分けを主に行なっております。

よろしくお願いいたします。

滋賀県林業の拠点「滋賀県新林業会館」を建築中

現在の滋賀県林業会館は、大津市におの浜に昭和45年（1970年）に県内林業関係者の拠点施設として建築されましたが50年を超え、建物の老朽化とともに耐震構造でないことから、大津市大萱で（地上２階、述床面積501㎡）建て替えが計画され、昨年７月より工事着工、本年の３月に完成予定です。

外からでも木造とわかる外観のイメージ



玄関ホールのイメージ

建築のコンセプトは、「滋賀県の林業と建築を繋ぐ架け橋となる施設」で使用木材は、県内９森林組合から調達されたもので、当森林組合からは、桧柱４寸角168本を納材しました。完成後は、県内の木材をまんべんなく利用した木質空間となり、滋賀県林業の拠点とともに広告塔としても期待されます。

構造見学会

職員募集（急募）

■職　種　・木材加工職（正職員）（機械オペレーター、製品運搬）
■資　格　・年齢35才以下
　　・高卒以上
　　・普通免許（MT）必須、フォークリフト（あれば尚可）
■給　与　・滋賀中央森林組合給料規定による。
■勤　務　・８：30～17：15
■休　日　・毎週土日、祝日、年末年始
■待　遇　・通勤、現場、資格、残業手当等
　　・賞与年２回
　　・遠方よりの就労者には宿泊施設有り
■応　募　・自筆履歴書、職務経歴書、ハローワーク紹介状を郵送または持参
■連絡先　・滋賀中央森林組合　本所（総務課）

商品のご案内

チェンソーMS-170C-E

¥27,000円(税込)

チェンソーMS-201C-M

¥85,000円(税込)

新宮チェンソーXV250TD

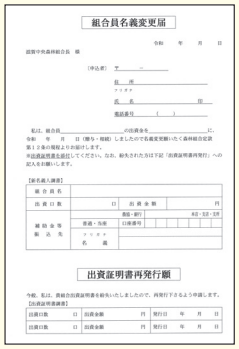
¥55,000円(税込)

名義変更等の手続きをお願いします！

合併から８年目をむかえますが、相続等されたにもかかわらず、組合出資金名義変更の手続きをされていない組合員の方が多数おられます。今一度ご確認いただき、手続きをお願いします。

○組合員名義変更届……贈与、相続された場合
○組合員住所変更届……住所を変更された場合

組合へ連絡いただければ様式を郵送させていただきます。
組合ホームページからもダウンロードできます。



組合員名義変更届

令和　年　月　日

滋賀中央森林組合長　様

（申込者）〒　－

住　所

フリガナ

氏　名　　印

電話番号　（　）

私は、組合員＿＿＿＿＿＿の出資金を＿＿＿＿＿＿に、令和　年　月　日（贈与・相続）しましたので名義変更願いたく森林組合定款第３２条の規定より申請します。
※出資証明書を必ず添付してください。なお、紛失されたときは下記「出資証明書再発行」への記入をお願いします。

【新名義人講習】

組合員名			
出資口数	口	出資金額	円
補助金等振込先	銀行・信金・農協・漁協・組合		
	普通・当座	口座番号	
	フリガナ		
	名　義		

出資証明書再発行願

今般、私は、貴組合出資証明書を紛失いたしましたので、再発行下さるよう申請します。

【出資証明書講習】

出資口数	口	出資金額	円
出資口数	口	出資金額	円

発行日　年　月　日
発行日　年　月　日

森林組合だよりNo7　発行日　令和3年1月　発行元 滋賀中央森林組合　所在地 甲賀市水口町鹿深　TEL0748(65)4180 FAX0748(65)4181

草刈り、支障木伐採はいかがですか。

当組合では、山の手入れ以外にも荒れ田や宅地の草刈り、住宅に隣接している支障木の伐採なども行っています。

主な作業料金は次のとおりです				
作業区分	作業の内容	料金単位	料　金	備　考
草　　刈	草刈のみ	㎡あたり	20円より	草丈により異なる
	草刈+搬入処分	㎡あたり	30円より	
伐　　採	伐採のみ	本あたり	2,000円より	伐採条件により異なる
	伐採+搬入処分	本あたり	10,000円より	
剪　　定	枝払等の剪定	本あたり	5,000円より	H=5.0m以上
	庭木剪定+処分	1式	20,000円より	

施工前（支障木）

施工後（支障木）

施工前（竹林）

施工後（竹林）

本　　所	〒528-0014	滋賀県甲賀市水口町鹿深3-39	TEL 0748(65)4180（ヨイヤマ）	FAX 0748(65)4181
		URL http://shiga-forest.jp/	E-mail shiga-shin@shiga-forest.jp	
土山事業所・工場	〒528-0211	滋賀県甲賀市土山町北土山361	TEL 0748(66)0015	FAX 0748(66)0395
信楽事業所・工場	〒529-1832	滋賀県甲賀市信楽町小川出1-1	TEL 0748(82)0758	FAX 0748(82)3066
日野事業所	〒529-1602	滋賀県蒲生郡日野町河原1-1	TEL 0748(52)4334	FAX 0748(52)4449
甲賀支所	〒520-3431	滋賀県甲賀市甲賀町大原中541	TEL・FAX 0748(88)2127	

JForest

JForestとは
Japan Forest owners' cooperative associations
の頭二文字からとった森林組合系統の統一愛称です。